

彼方「あなた」

校長通信

H30.4.5

Vol.1

【着任式で伝えなかったこと】

「心機一転」という言葉があります。あることをきっかけにすっかり気持ち切り替えるという意味の言葉です。

四月は、新しい先生との出会い、新しい教室との出会い、新しい級友や後輩との出会い、そして新しい学びとの出会い、本当に様々な出会いが待っています。新しい出会いには不思議な力があります。ワクワクしたり、ドキドキしたり、ソワソワしたり：いろいろな感情をつくってくれます。たった数日しか経っていないのに、何だか違う自分がそこにいたりもします。だから「よし今年頑張ってみようかな」というような「やる気」も生まれてきます。そして、「やる気」や「意欲」は、自分の行動を変えてくれます。行動が変わると人間関係が変わります。人間関係が変わると自分の居場所（立ち位置）が変わります。居場所（立ち位置）が変わるとまた新たな出会いが生まれます。こうしてできあがるスパイラル（連鎖）が、自分を大きく成長させていくのです。四月はそんな出会いの月です。

ではここで新しい先生方との出会いです。十五名の先生方を送り出し、新たに十八名の先生をお迎えしました。みなさんを指導・支援してくれる大切な先生方です。ぜひともいい出会いをして欲しいと思います。それでは、お一人ずつご紹介いたします。

…省略…

【始業式で伝えなかったこと】

先生「ねえねえ、ひとつ聞いていいかな？どうして、そんなに頑張るようになったの？」

生徒「だって三年生だから。」

先生「楽しい？」

生徒「んー、楽しいじゃないけど、今の方が楽しいし、

面白い」

卒業した三年生の中に大きく成長した人がいました。本当にびっくりするぐらい本人も周囲も変わりました。学年が変わったり、節目を迎えたりするというのは、人を大きく成長させてくれます。

みなさんも心に秘めていることがあると思います。

『勉強を頑張ろう！』『部活を頑張ろう！』『委員会

をしつかりやろう！』『友達と仲良くしよう！』『生

活を改めよう！』『休みを少なくしよう！』等々。

ひとりひとり心に決めたことがあると思います。大切なのはそれを行動に移すことです。

でも、「頑張る！」とか「しつかりやる」というこ

とほど曖昧な言葉はありません。自分がなりたいも

のに向かって具体的に何をやるのかを決めておかな

いと、二週間もすると何も動いていない自分がそこ

にいることとなります。例えば「勉強を頑張る」た

めに、「決めた時間に机に向かう」ことから始めれば

いいのです。それを三日続けたら次のステップです。

次は「自分の一番好きな教科書を開く」ことです。

それが三日続けられたら、次は「一番苦手な教科書

を開く」ことです。それから「好きな教科の勉強を

三十分やる」ことを実行していけばよいのです。新

しい年度になって何をするか、是非考えてください。

今年度、学校教育目標を「みがき合い、支え合い、

心豊かでたくましく生きる生徒をめざす」としまし

た。学校アンケートで「学校教育目標って『育成す

る』ってなっているから先生方の目標だと思った。」

という意見が書かれていました。でも先生方がいく

ら頑張ってみても皆さんが何をめざせばいいのかわ

からなければ意味がありません。そこで先生方も皆

さんも保護者の方々もみんな目指す目標になるよ

うに「めざす」としました。是非目標を意識してい

ろいろな活動に取り組んで欲しいと思います。そして、

来校した人たちが「白山中学校って、みんな挨拶し

てくれて、本当に気持ちいいね。また来たくなるよ

ね！」と言い、三年生が「本当に白山中学校でよか

った」と言って卒業する、二年生が「白山中をもつ

ともっと楽しい学校にしたい」と考えて動く、一年

生が「自分たちも先輩みたいになりたい！」と胸を

張って話す、そんな学校にしていけたら最高です！

それには、皆さん一人一人が本気でそう思って、具

体的に動き出さなければなりません。そうすれば必

ず思った姿に近づいていきます。

最後になりますが、生徒会長の上村さんが、辞校

式で「学校は大人になる勉強をするところ」という

お話をしていました。大人というのは、「自分以外の

誰かのために、世の中のために何ができるかを考え、

自ら一歩踏み出し、行動する人」のことです。小さ

な子供をみればその意味がよくわかります。子ども

は自分の思い通りにならないと泣きます。是非人の

為に泣ける大人になって欲しいと思います。

誰のために、何を思い、どう動くのか！